

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	夢門塾ゆうゆう神辺		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42	(回答者数) 35
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		2025年 12月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動内容に応じて各部屋を使い分けるなど、構造化された環境づくりができています。昨年度の模様替え以降も継続して環境改善を行っており、子どもが活動しやすい空間づくりへの意識が高い事業所です。保護者からも「スペースが確保されている」と高評価を得ています。	各部屋の役割分担を明確にし、活動がスムーズに進むよう環境設定を行っています。定期的な模様替えやレイアウト調整も実施しています。	部屋数が多い環境を活かしつつ、より安全で見守りやすい配置体制づくりを進めていきます。
2	視覚支援や環境設定の工夫により、子どもが見通しを持って行動できる環境が整えられています。活動内容に応じてスペースを有効活用し、分かりやすい支援環境が構築されています。	職員同士が声を掛け合い、死角が生じないよう意識した見守り体制を整えています。事前の役割分担も行われています。	職員配置の工夫を継続し、死角が生じない見守り体制をさらに強化します。
3	保護者との信頼関係が良好で、支援内容や事業所運営に対する理解・満足度が高い状況です。継続的な改善姿勢が評価されており、安心して通わせられる事業所として認識されています。	視覚支援を積極的に取り入れ、子どもにとって理解しやすい環境づくりを意識しています。	環境改善を一時的なものにせず、継続的な見直しを行っていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	部屋数が多い分、職員配置が分散しやすく、「各部屋の職員が少なくなる」と感じる保護者の声があります。	部屋数が多い構造上、職員が分散配置になりやすいことが要因です。	事前の役割分担をより明確にし、見守りの質を高めます。
2	時間帯や利用状況によっては、見守りの目が薄く感じられる場面があります。	活動の多様化に伴い、必要な見守り人数が増える傾向があります。	職員同士の連携・声かけを継続し、安全確認を徹底します。
3	環境は整っている一方で、安全面のさらなる配慮が求められる場面があります。	安全配慮と活動充実のバランス調整が必要な状況です。	環境調整を継続し、安全で活動しやすい空間づくりを進めます。